

## 研究に関するお知らせ

(研究課題名: COVID-19の予後予測因子の同定と臨床応用に関する研究)

国立国際医療研究センターでは、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんので、ご安心ください。

### ■研究目的・方法

新型コロナウイルスによる感染症(COVID-19)が発生し、世界的な影響を及ぼしています。この疾患は、一部の人で重症化することが知られています。しかしながら、重症化する人とならない人の区別をすることは困難です。

そこで、本研究では、その重症化の発生を事前に感知することができる血液マーカーの解析を行います。血液中の液性因子(サイトカイン、ケモカイン等)を測定することでその検査マーカーとなりえるものを探します。

### ■研究期間

国立国際医療研究センター理事長の承認日～2025年3月31日

### ■研究の対象となる方

当院で新型コロナウイルス関連の研究に参加した方で血液検体の保管のある方

### ■ご協力頂く内容

既に保存されている血液検体、COVID-19の治療のために行った検査情報等

なお、使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

### ■外部への試料・情報の提供

共同研究先へ検体と臨床情報を提供することがあります。

研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。匿名化対応表は、当院の個人情報管理者が保管・管理し、外部には出ません。

### ■利益相反について

利益相反の状況については、各施設の利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反の状態はありません。

### ■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究

の独創性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報は研究段階のため基本的には非開示となります。必要があれば、当院の規定に則った形でご説明する場合があります。

■当院の研究責任者:

国立国際医療研究センター  
研究所感染病態研究部  
杉山真也

■本研究全体の研究代表者:

国立国際医療研究センター  
研究所感染病態研究部  
杉山真也

■お問い合わせ先

国立国際医療研究センター  
研究所感染病態研究部  
住所: 千葉県市川市国府台1-7-1  
電話: 047-372-3501  
担当者: 杉山真也